

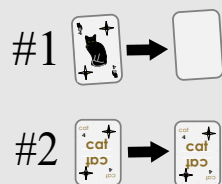
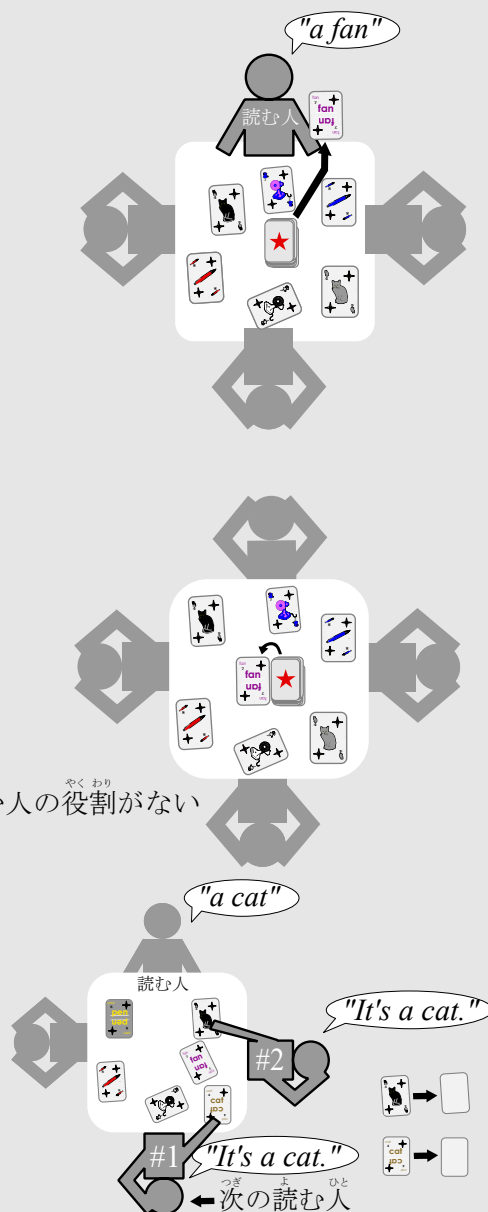
3. もしカードの半分  
(絵カードのみ・文字カードのみ)  
を利用している場合は使われていない  
半分のカードは、次のカードを選択する  
ために使用されます。そして読む練習  
になります。(文字カードの場合)

その使われていない半分のカードは  
みんなが見える所に置けば、  
カードを言う人の役割は必要は  
ありませんので、みんなが最初  
から最後まで参加できます。  
この方法は少ない人数で同じぐらい  
の読解力があれば理想的です。

4. それぞれの物には4つのバージョン  
(2つの絵カードと2つの文字カード)  
がありますので、1回言われたカードが  
最大4枚のカードをひっくり返す  
可能性があります。そして最大4人  
の勝者になります。2つ以上のカード  
を触る場合は最初触ったプレイヤーが  
次のカードを言います。

あるいは最初に触られたカードだけ  
をひっくり返します。  
ある単語を何回も競争するので  
ゲームの時間の延長になります。

読む人の役割がない



## ビンゴ 5才以上 2-6人

1. すべてのカードを2つのグループ  
に分けます。  
26枚の絵カード+1 ババ  
26枚の文字カード+1 ババ  
その2つのカードのグループの中から  
1つ使いたいグループを選びます。

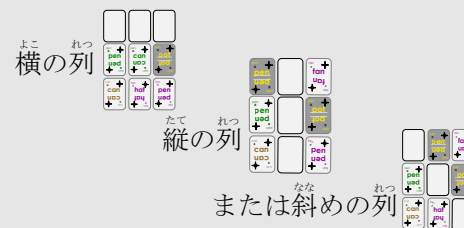
2. それぞれのプレイヤーまたは  
チームは9枚のカードを選びます。  
選んだカードを3x3のグリッドに並べます。

3. まだ使われていないカードのグループ  
をシャッフルして、テーブルの中心に  
下向きに置きます。  
これはドローパイル (引き札の山) になります。

4. そのドローパイルから1人のプレイヤーが  
1枚のカードを引いて、そのカードを言います  
(絵カードの場合) または  
読みます (文字カードの場合)。

もしその言われたカードの単語が誰か  
の3x3のグリッドに入っていたら、  
そのカードの単語を言って、  
下向きにひっくり返します。

5. 先のプレイヤーの左側の人 (時計回り)  
は同じように次のカードを引いて、その  
カードの単語を言います。同じように時計回りに  
ビンゴ! になるまでプレイが続きます。  
カードの3枚が1つの列に揃ったらビンゴです。



6. 最初にビンゴになった人は勝ちです。  
カードをシャッフルしたり交換したり、  
最初から新しいゲームはすぐできます。

